

## ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症のワクチン接種について（依頼）

子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症と深い関係にあり、若い世代に増加している疾患です。ワクチンを接種することはウイルス感染から大切な身体を守ることに有効であるとされています。

日本では予防接種法に基づいて、小学校6年生から高校1年生に相当する女性を対象に定期接種（公費負担・無料）が実施されており、厚生労働省は「積極的勧奨」を行っています。

（厚生労働省）

①ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん（子宮けいがん）とHPVワクチン～

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/index.html>

②小学校6年～高校1年相当 女の子と保護者の方へ大切なお知らせ【概要版】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000901219.pdf>

③小学校6年～高校1年相当 女の子と保護者の方へ大切なお知らせ【詳細版】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000901220.pdf>

①



②



③

